

## 公式 LINE、an なび（Medsafe Japan 配信サービス）を活用した 広報・周知について（経過報告）

### 1. 目的

公式 LINE とメール配信サービスを活用し、医療事故調査制度に関するお知らせや医療事故の再発防止に向けた提言等の普及・啓発を行う。

### 2. 利用ツール

メール配信サービス：「an なび（Medsafe Japan 配信サービス）」  
公式 LINE

### 3. 対象

主に医療機関に従事する医療者、および国民全般

### 4. 配信頻度

原則、第 2、4 水曜日の 2 回／月

### 5. 配信

第 1 回 2024 年 10 月 9 日

第 2 回 2024 年 10 月 23 日

第 3 回 2024 年 11 月 13 日

第 4 回 2024 年 11 月 27 日

第 5 回 2024 年 12 月 11 日

### 6. 配信コンテンツ

- ・「お知らせ」「お願い」「提言書クイズ」の配信
- ・「an なび」と「公式 LINE」の配信内容は同様

12 月 11 日 配信例：別添 1

### 7. 登録者数（12 月 5 日現在）

公式 LINE：910 名

an なび：229 名

※ 登録は 8 月 8 日（水）より開始

### 8. 広報について

周知依頼：別添 2



お知らせ、アンケートのお願い、第5回 提言書クイズ

■医療事故調査・支援センターからのお知らせ

(2024年12月)

◆医療事故の再発防止に向けた警鐘レポートNo.1「ペースングワイヤー抜去に伴う心損傷による死亡」を公表しました。

医療事故の再発防止に向けた  
**警鐘レポートNo.1**

医療事故調査・支援センター  
Medical Accident Investigation and Support Center  
2024年11月発行

心臓血管外科、集中治療科、特定行為に係る看護師、開心術後の患者と関わる医療従事者の皆さまへ

### ペースングワイヤー抜去に伴う心損傷による死亡

心臓手術で心表面に留置した一時的体外ペースングワイヤーを抜去した際、心損傷により心室内出血をきたし、大量出血のため死亡した事例が3例報告されています。

**心損傷に至ったと考えられる要因**

**留置手技** 心腔内に至るペースングワイヤーの深い位置  
もしくは、心筋および心室内で折り返すようなワイヤーの留置

**事例概要**

**事例1** 小胸胸動脈下嚢瘤形成術・三尖弁形成術を施行。右室横断面にペースングワイヤーを留置。術後約1週間後でワイヤーを抜去。抜去10分後、胸内舌嚢を訴え意識消失し、血圧50mmHg台。心エコーで心腔内虚脱を認め、心停止。レントゲンで血胸を確認し、胸腔ドレーンを留置。多量の出血を認め、再開止血術を施行したところ、ワイヤー抜去部から出血（心外膜に3～5mmの線状創）を認め、抜去から2日後に死亡。

**事例2** 嚢瘤弁置換術・三尖弁形成術を施行。右室横断面にペースングワイヤーを留置。術後約1週間後でワイヤーを抜去。抜去5分後、左胸痛が出現、血圧50mmHg台で補液を開始。心エコーで心尖部に最大径8mm程度の心臓液、CTで右房側面と心尖部に心臓液貯留を認め、再度心エコーを施行するが明らかな変化は認めなかった。次第に血圧が低下、心臓蠕動となり、再開止血術を施行したところ、右室横断面より噴出性の出血を認め、抜去から2日後に死亡。

\*事例概要は、院内調査結果報告書をもとに専門分析部が整理し、作成しています。緊急されたその他の事例は、ホームページをご覧ください。

医療事故の再発防止に向けた警鐘レポート No.1  
2024年11月発行

### [事例から考える再発防止]

ペースングワイヤー抜去に伴う心損傷による死亡を回避するために

心損傷に至ったと考えられる留置手技

- 心腔内に至るペースングワイヤーの深い位置
- 心筋および心室内で折り返すようなワイヤーの留置

**心損傷に至らないために**

**対策**

ペースングワイヤーは、心外膜直下の**浅い位置**に、抜去する方向の軸と**一直線**になるよう留置する。

**死亡を回避するために**

**「心室内出血」早期発見のポイント**

- 抜去当日、急激に循環動態が変動した時は、心室内出血の可能性を疑い、画像検査を検討する。  
\*血腫の位置により、心エコーやCTで検出できず、再開術の判断が困難な場合もある。
- 心エコーやCTの結果は、可能な限り複数医師で協議し、治療方針（再開術）を決定する。

抜去は、土日や時間外を避け、再開術が可能な体制下で行うことが望まれます。

**学会への期待**

ペースングワイヤーの留置に関連した手技や抜去に伴う心損傷時の対応について、ガイドラインなどの作成が望まれる。

\*警鐘レポートは、専門家で構成された専門分析部が検討・作成し、再発防止委員会でご承認されたものです。  
\*警鐘レポートは、報告された死亡事例をもとに、死亡に至ることを回避するといった観点で作成しており、これらの対策ですべての事象を回避できるものではなく、また、個別の患者の状況等により対応の異なる場合や、患者で異なる場合があります。  
\*この内容は将来にわたり検証するものではなく、医療従事者の裁量を制限したり、医療従事者に義務や責任を課したりするものではありません。

医療事故調査・支援センター

このメールの画像が表示されていない場合は、画像がブロックされている可能性があります。メールソフトの設定を確認し、画像の表示を許可する設定にしてください。

▽詳細はこちら▽

[https://www.medsafe.or.jp/modules/advocacy/index.php?content\\_id=224](https://www.medsafe.or.jp/modules/advocacy/index.php?content_id=224)

◆医療事故の再発防止に向けた提言第20号「血液検査パニック値に係る死亡事例の分析」を公表しました。

▽提言書はこちら▽

[https://www.medsafe.or.jp/modules/advocacy/index.php?content\\_id=225](https://www.medsafe.or.jp/modules/advocacy/index.php?content_id=225)

◆2025年3月1日（土）にパネルディスカッションを開催します。

▽詳細・お申し込みはこちら▽

[https://www.medsafe.or.jp/modules/event/index.php?content\\_id=85](https://www.medsafe.or.jp/modules/event/index.php?content_id=85)

◆PressRelease（11月）

医療事故調査制度の現況報告を公表しました。

▽詳細はこちら▽

[https://www.medsafe.or.jp/modules/advocacy/index.php?content\\_id=2](https://www.medsafe.or.jp/modules/advocacy/index.php?content_id=2)

◆アンケートのお願い

提言第19号 Webアンケート

「肺動脈カテーテルに係る死亡事例の分析」

・期間：2025年2月28日（金）まで

・対象：各診療科 医師

▽ご回答がまだの方はこちら▽

[https://www.medsafe.or.jp/modules/news/index.php?content\\_id=355](https://www.medsafe.or.jp/modules/news/index.php?content_id=355)

※日本心臓血管外科学会、日本心臓血管麻酔学会、日本循環器学会を通じて、同アンケートをお願いしています。

## ■提言書クイズ

提言書をクイズ形式でご紹介しています。

第5回は以下の画像をクリックしてご覧ください。→クリックでスライド1から9まで順番に表示

第5回

腹腔鏡下胆嚢摘出術に係る死亡事例の分析

提言書紹介

【手術手技】  
提言③ 腹腔鏡下胆嚢摘出術では解剖学的構造を念頭に、

【術後管理】  
提言④ 胆汁性腹膜炎・後出血を

POINT  
術中に発生し、術後3日以内のリスクを把握するための

CLICK!!  
提言書をクイズ形式でご紹介しています

このメールの画像が表示されていない場合は、画像がブロックされている可能性があります。メールソフトの設定を確認し、画像の表示を許可する設定にしてください。

第5回

**提言書  
紹介**

提言書をクイズ形式で  
ご紹介しています

1

第5回

医療事故の再発防止に向けた提言  
第5号

**腹腔鏡下胆嚢摘出術に係る  
死亡事例の分析**

2018年9月公表

2

問題

**Q. 腹腔鏡下胆嚢摘出術  
について、適切なもの  
はどれでしょうか？**

3

選択肢

- ①炎症性変化などにより Mirizzi症候群を起こしていると手術合併症リスクが高くなる
- ②Calot三角にダブルウィンドーの形成が確認されれば Critical View of Safety (CVS) が得られたことになる
- ③胆嚢動脈は走行の変異や複数本あることも少なくなく、4人に1人の割合で複数の胆嚢動脈を認めるとする報告もある

4

**正解は→→→**

5

回答

**① ② ③  
全てです！**

Calot 三角（肝臓下縁、総肝管、胆嚢管で作られる三角形）で内外側（腹側・背側）を剥離後、そこを通る胆嚢動脈を全周性に剥離すると、Calot三角にダブルウィンドーが形成されます

【提言3で詳しく解説しています】

6

**提言書内で詳しく  
解説しています**

術後にはドレーン排液の性状、量を時間単位で確認し、胆汁漏の可能性を認識することも重要です！

提言書はこちら

【提言5で詳しく解説しています】

7

ポイントとなる内容を抽出した「提言の概要」がダウンロードできます

研修等の資料としてもぜひご活用ください！

ダウンロードはこちら

8

ご案内

一般社団法人 日本外科学会

日本専門医機構専門医共通講習  
「医療安全」eラーニング

医療安全講習会 60分 有料

「第2号 急性肺血栓塞栓症に係る死亡事例の分析」 / 「第5号 腹腔鏡下胆嚢摘出術に係る死亡事例の分析」

外科学会ホームページはこちら

9



事務連絡  
令和6年11月14日

関係各位

厚生労働省医政局地域医療計画課  
医療安全推進・医務指導室

「医療安全推進週間」の取組について（周知依頼）

医療安全行政の推進につきましては、平素より格別の御高配を賜り厚く御礼申し上げます。

医療機関や医療関係団体等における医療安全の取組促進及びこれらの取組について、国民の理解や認識を深めることを目的とし、毎年度11月25日を含む1週間を「医療安全推進週間」と定めております。

今年度の医療安全推進週間の取組として、下記のとおり行いますので、貴会会員や関係者に対する周知の御協力を賜りますようお願いいたします。

記

## 1. 患者・国民に向けた医療安全の普及啓発動画

患者・国民に医療のリスクに関する正しい理解を促すとともに、医療安全のための医療機関の取組を周知し、医療安全に向けた医療従事者との協働を呼びかける目的で、患者・国民向けの普及啓発動画を作成しました。

つきましては、次の厚生労働省公式 YouTube 及びダウンロード可能なサイトに掲載しておりますので、ご活用ください。

【厚生労働省公式 YouTube URL】

<https://www.youtube.com/playlist?list=PLMG33RKISnWhHeCelrrOxIIjW2YJ1a3Y3>

【ダウンロード可能サイト URL】

[https://mhlwlan.sharepoint.com/:f:/s/ExGeneral\\_5707/Ei29htYG1M9Kob3C2hREN9sBKu0cw3e5mYi4jJdQJEnk3A?e=1JKNP5](https://mhlwlan.sharepoint.com/:f:/s/ExGeneral_5707/Ei29htYG1M9Kob3C2hREN9sBKu0cw3e5mYi4jJdQJEnk3A?e=1JKNP5)

【YouTube】



【ダウンロードファイル格納先】



## 2. 「医療安全推進週間」に係るタイアップについて

「医療安全推進週間」の機会を活用し、国民に医療安全施策を周知するとともに、医療の安全性について患者・国民と医療関係者がともに考える契機をつくる目的で、映画会社の御協力により、令和6年12月6日より全国公開となる『劇場版ドクターX』と「医療安全推進週間」のタイアップポスター及びタイアップ動画を作成しました。

当省としましては、今般のタイアップを通じ、国民に「医療安全推進週間」が広く認知され、医療安全施策及び医療関係者の医療安全に向けた取組への理解が深まることを期待しております。

### (1) タイアップポスター

#### ① 電子配布ポスター（印刷用）

厚生労働省ホームページに掲載しておりますので、適宜印刷してご活用ください。

【ホームページ掲載先】

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/iryuu/iryuanzen2023\\_00003.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/iryuu/iryuanzen2023_00003.html)

※ ポスターの掲示期間につきましては、令和7年1月末までとなります。

【ホームページ】



### (2) タイアップ動画

『劇場版ドクターX』の主演俳優・米倉涼子さんが、医療安全への患者参画を呼びかける内容の啓発動画を作成しました（動画には『劇場版ドクターX』特報映像が含まれます）。

つきましては、次の厚生労働省公式YouTubeに掲載しておりますので、ぜひご視聴ください。

【厚生労働省公式 YouTube URL】

<https://www.youtube.com/playlist?list=PLMG33RKISnWhHeCelrrOxIIjW2YJ1a3Y3>

【タイアップ動画】



(3) その他

本ポスター及び動画の作成・配布は当省の施策の普及啓発を目的とするものであり、当省において映画の鑑賞を推奨するものではありません。

3. 医療事故調査・支援センターによる医療事故の再発防止策等（提言・動画）の配信について

令和6年10月9日より、医療事故調査・支援センターが「公式LINE」「an なび（Medsafe Japan 配信サービス）」による情報配信を開始しました。医療事故調査制度から得られた再発防止策（提言・動画等）等の、より一層の普及啓発に向けて、各医療機関や各医療従事者において活用されるよう周知方お願いいたします。

※ URL : [https://www.medsafe.or.jp/modules/news/index.php?content\\_id=335](https://www.medsafe.or.jp/modules/news/index.php?content_id=335)

【LINE公式】



【an なび】



以上